

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	近江八幡市家庭教育支援チーム (呼称:岡山小学校家庭教育支援チーム) URL: https://www.fureai-cloud.jp/okayama-es/
②活動拠点	近江八幡市立岡山小学校
③活動範囲	岡山小学校区
④組織体制	<u>5 人</u> 家庭教育支援員、校長、教頭、教育相談担当、生徒指導担当
⑤活動開始年度	令和2年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 近江八幡市加茂町3818 岡山小学校 (TEL)0748-33-2478 (E-mail) okayama-es@omihachiman.ed.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	☒ 保護者等への学びの場の提供 ☐ 保護者等への地域の居場所づくり ☒ アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) { ☐自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☒その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐ その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	☐ 乳幼児 ☒ 小学生(低学年) ☒ 小学生(中学年) ☒ 小学生(高学年) ☐ 中学生 ☐ 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

③活動内容	【具体的な活動内容】 ○児童や保護者との面談・家庭訪問 困難を抱え、支援が必要な家庭には、必要に応じて学校や家庭において、相談や支援活動を行う。 ○チーム内での情報共有・ケース会議 教育相談担当・生徒指導担当を核として、管理職、特別支援教育コーディネーター、家庭教育支援員等、家庭教育にサポートが必要なケースを抱えている学級担任を含めた家庭教育支援チームを置き、情報共有を行うとともに、それぞれの役割で適切に対応できるよう協議を行う。 ○学習講座・行事の実施 毎年学校保健安全委員会と共催し、保護者のための講演会を年1回実施し、子育ての悩みや不安を少しでも軽減できるよう、学ぶ機会としている。 ○外部機関との連携 子どもの状況や保護者の意向、また課題に応じて SC や SSW・発達支援課や子ども家庭相談室等と連携を取り支援活動を行っている。 【講演会「心と体の健康」様子】
④活動の成果 (活動実績がある場合)	・家庭教育支援員が、困難を抱え、支援が必要な家庭に家庭訪問したことにより、児童の登校を後押しできた。 ・家庭教育に困難を抱え、悩んでいる保護者との面談を通して、保護者の不安を和らげたことで、少しずつ子どもとのかかわり方や距離の取り方などに変化がみられるようになってきた。 ・困難さや悩みを抱えている家庭に対して、家庭教育支援員と学校が連携し対応することにより、保護者の信頼度が増し、より円滑な支援につながった。 ・教育相談担当・生徒指導担当を核として、管理職、特別支援教育コーディネーター、家庭教育支援員等、家庭教育にサポートが必要なケースを抱えている学級担任を含めてケース会議を行うことにより、児童理解が進み、取り組み方を共通理解することができた。
⑤活動財源 (複数チェック可能)	☒ 文部科学省補助事業(事業名: 学校を核とした地域力強化プラン事業) ☐ 文部科学省委託事業(事業名:) ☐ 厚生労働省事業(事業名:) ☐ 地方公共団体単独事業として実施 ☐ 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) ☐ その他の支援により活動を実施 ()